



茨城県境警察署
生活安全課
青木 剛 課長

一人ひとりの防犯意識が大切

昨年、県内の人口10万人当たりの犯罪発生率は、空き巣や忍びこみといった住宅侵入窃盗は6年連続、自動車盗難は13年連続で全国ワーストです。特に、自動車盗難は1,482件となっており、発生件数でも4年連続で全国ワーストです。境警察署管内においては、36件の自動車盗難が発生しました。昨年7月に実施された「県内の治安に関する意識調査」では、県民の約8割の方が犯罪や交通事故に対する不安を感じているという結果が出ています。

犯罪を抑止するためには、「警察による犯罪の検挙や警戒活動」や「行政による犯罪に強いまちづくりの推進」、「自主防犯団体等によるパトロール活動」を継続するとともに、町内にお住まいの一人ひとりが防犯意識を高めることが重要です。また、近年では、防犯カメラが犯罪の抑止や捜査活動に効果を発揮しており、防犯カメラの設置活用は安心・安全なまちづくりのための有効な手段の一つと考えられます。

皆さん自身が「犯罪を許さない」「地域の安全は自らが守る」といった防犯意識をもち、「防犯カメラの活用」や「ながら見守り」を通じて犯罪の起きにくい環境を作っていくことが大切です。

境警察署からのお知らせ

防犯意識を高めよう!! 境警察署では「ながら見守り」を推進しています

「ながら見守り」とは… 日常生活の中で、防犯の視点をもって地域や子どもたちを見守る活動です。

ご協力
お願いします!!



ジョギングしながら



犬の散歩をしながら

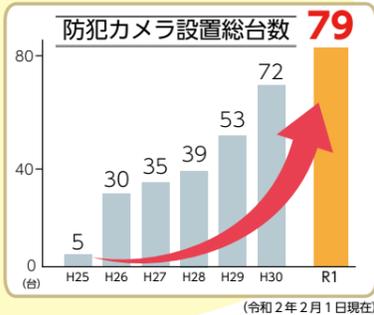


買い物しながら

防犯カメラの効果を経町で検証

経町における防犯カメラ
設置台数の推移

行政区	令和元年度 新設数
西泉田	2
山神町	1
内門新田	1
伏木北部	1
若林新田	2
計	7



経町における犯罪発生件数 (※境警察署調べ)



昨年と比較して

57件減少

防犯カメラの設置により
犯罪件数減少に効果
を上げています!

今後、行政区長や学校、警察と協議し、
さらに50台新たに設置
を予定します。

あなたや家族、地域を守り安心・安全なまちへ

家庭用防犯カメラ設置費を
最大15,000円補助します

町内における犯罪抑止力の向上及び安心で安全なまちづくりの推進を図り、町全体で犯罪を未然に防ぐため、1月より一般家庭が設置する防犯カメラの設置に対して、費用の一部を助成します。

県内初の取り組み! 最大15,000円を補助

経町家庭用防犯カメラ設置費補助制度

16件36台分の申請を受付中
(※2月末現在)

補助金額

1台につき15,000円を上限とし、補助対象経費※の2分の1(1,000円未満切り捨て)
※防犯カメラ本体の購入及び設置工事費と「防犯カメラ作動中」などの表示板の設置費用(電気代や保守点検代は除く)

対象者

- 経町内に住所を有し、なおかつ居住している方
- 町税等を延滞及び滞納していない方

対象となる防犯カメラ

- 経町内の業者及び店舗等で購入したものであること
- 1日24時間連続して作動し、記録装置または機能を有するもの
- 設置場所は、住宅(店舗・事務所兼住宅)で、カメラ設置等の表示板は公道等から容易に見える位置であること
- 撮影範囲は、自己の住宅など必要最小限の範囲であること
- 設置時期は交付決定以後に着手し、令和2年3月末までに設置を完了できるもの

申請の流れ

1 窓口相談



補助制度の利用をお考えの方は、申請の仕方から補助金の支払いまでの流れを説明します。補助の対象にならないカメラや設置場所等の要件がありますので、防災安全課窓口もしくは電話でご連絡下さい。

2 申請書提出



交付申請書、設置周辺の見取図、設置予定箇所の写真、設置に関する承諾書等を防災安全課に提出します。申請者の身分証と認印をご持参ください。
※交付決定前に購入・着工したカメラは補助対象となりません。

3 工事着工・支払い



申請書の提出後、設置許可通知書がご自宅に郵送されます。設置業者や販売店にカメラの取付及び代金の支払いをお願いします。
※交付申請時から内容を変更する場合には、必ず変更前に相談下さい。

4 実績報告・補助金振込



実績報告書、カメラ及び取付代金の領収書、設置後の写真、カメラの撮影画像を防災安全課に提出します。補助金は振込となりますので通帳を持参ください。補助金確定通知書の送付後、約1~2か月後に補助金を振込みます。

問 申 経町役場防災安全課 ☎ 81-1308